

科目名	メディカルコミュニケーション							年度	2025	
英語科目名	Medical Communication							学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース	1年次	必/選	選※	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	太田		教員の実務経験		有	実務経験の職種		医師		
【科目の目的】 メディカルフィットネスに必要なコミュニケーションスキルを身につけることを目的としています。										
【科目の概要】 メディカルフィットネストレーナーとして、メディカルについて運動指導及びアドバイスが出来るコミュニケーション能力を養います。										
【到達目標】 A. 医学用語を学ぶ B. 接遇マナーを身につける C. 多様性の理解、トラブルに対するの対応法を学ぶ										
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会の一員として高齢者介護問題に向き合う姿勢で授業に参加することを求めます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	メディカルフィットネスに必要とされる医学用語について十分に理解できた		メディカルフィットネスに必要とされる医学用語について理解できた		メディカルフィットネスに必要とされる医学用語について概ね理解できた					
到達目標 B	メディカルフィットネストレーナーとして必要なマナーを十分に身につけることができた		メディカルフィットネストレーナーとして必要なマナーを身につけることができた		メディカルフィットネストレーナーとして必要なマナーを概ね身につけることができた					
到達目標 C	多様性について十分に理解し、トラブルに対しても対応する方法を身につけることができた		多様性について理解し、トラブルに対しても対応する方法を身につけることができた		多様性について概ね理解し、トラブルに対しても対応する方法を身につけることができた					
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します										
【参考資料】 「メディカルフィットネスQ&A」 「好感度UPのための接遇講座」 「病院で使える英単語」										
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		メディカルコミュニケーション			年度	2025
英語表記		Medical Communication			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	医学用語を理解する	1 オリエンテーション	A. 医学用語を学ぶ	3	
			2 医療用語			
2	接遇マナー 1	一人ひとりの接遇に対する意識の確立	1 接遇	B. 接遇マナーを身に付ける	3	
3	接遇マナー 2	好感度をアップする話し方・聞き方・振る舞い方	1 話し方	基本的なコミュニケーションマナーを身につける	3	
			2 聞き方			
			3 立ち振る舞い			
4	接遇マナー 3	接遇の疑問とクレーム対応	1 接遇マナー	お客様に対する対応方法を身につける	3	
			2 クレーム対応			
5	多職種協働体制	多職種協働体制を学ぶ	1 多職種協働体制	多職種や協働体制について理解する	3	
6	専門職種	専門職種を学ぶ	1 専門職種	専門職種について理解する	3	
7	接遇トラブル対応 1	接遇トラブル対応を学ぶ①	1 接遇トラブル対応	基本的なトラブルの対応法について理解する	2	
8	接遇トラブル対応 2	接遇トラブル対応を学ぶ②	1 接遇トラブル対応	様々なトラブルの対応法について理解する	2	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等